

台風14号により九州地方で大雨（第26報）
～宮崎市の支援のため排水ポンプ車の派遣を決定～

平成17年9月10日 0:00現在

平成17年9月4～6日 台風14号

概 要

九州地方整備局は、台風14号に伴う大雨で冠水し故障中である宮崎市の「大谷雨水ポンプ場」について、宮崎市の要請を受け、長崎河川国道事務所に配備されている排水ポンプ車（排出量150m³/min ※1）の派遣を決定した。

（※1：排出量150m³/min：1分間に150トンの水を排出できる）

現在、派遣に向け準備中であり、9月10日15:00頃には、現地へ到着し、大谷雨水ポンプ場の修理が終了するまでの間、排水活動の支援にあたる予定。

（参考）

- 「大谷雨水ポンプ場」
 - ・所在地：宮崎県宮崎市小松地区（別添1参照）
 - ・9月6日11時30分頃に、冠水によりポンプが故障。
現在修理中であるが、約3週間以内で仮復旧する見込み。
復旧までの間の排水能力の確保のため、排水ポンプ車の出動要請有。
 - ・通常の大谷雨水ポンプ場の排出実績等を勘案し、当該ポンプ車派遣による支援を決定。（別添2参照）

（参考）

九州地方整備局の体制（9日23:00現在）

本部体制	注意	警戒	非常
発令時刻	9/4 18:20	9/5 10:40	9/5 19:00
	9/9 18:00		

事務所 非常：（ 4 事務所）
警戒：（ 3 事務所）
注意：（ 1 事務所）

災害支援本部（警戒体制） 9/9 18:00 設置

【問合せ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部
企画部 企画課 竹下 哲也

電話：092-414-7301（本部直通）

fax：092-481-9210（本部直通）



排水ポンプ車 (150m³/min級)

5台の強力ポンプを使って、内水を本川側へ迅速に排水。
内水被害を軽減します。



5台の強力な
水中ポンプで
内水排除

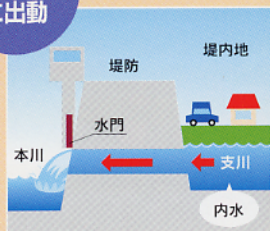


本川側へ
排水！

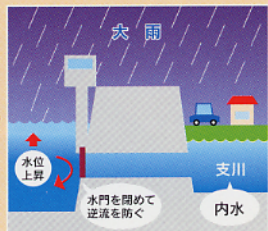


内水被害時
に出動

内水被害とは？ 堤防で守られている家や農地などに水がたまり、被害がおよぶことを“内水被害”といいます。



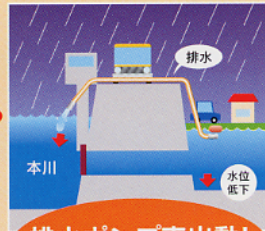
普段は支川から本川へ流れ込む。



雨が降り川の水位が上昇、本川から内水側への水の逆流を防ぐため水門を閉める。



支川の水が流れず、堤内地の水位が上昇する。



排水ポンプ車出動！
内水被害を軽減。